

はじめにお読みください

RICOH Meeting 360 V1 RICOH

ご使用前に、本書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、本書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「安全上のご注意」をお読みください。

安全上のご注意

本機で使用している安全記号

本機で使われている安全記号には以下のよう
な意味があります。

	一般禁止
	一般指示
	子供の接触禁止
	分解禁止
	濡れた手で接触禁止

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全
に正しくお使いいただき、あなたや他の人々
への危害や財産への損害を未然に防止する
ために、いろいろな表示をしています。そ
の表示と意味は次のようになっています。

- ⚠ 警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ 注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

-  △記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
-  ○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
○の中に具体的な禁止内容が描かれています。
(左図の場合は、" 分解禁止 " を表します)
-  ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
●の中に具体的な指示内容が描かれています。
(左図の場合は、" 必ず接地接続せよ " を表します)

使用環境について

- ⚠ 警告** ○

 - 火災や感電の原因となるため、機器の近くや内部で以下のことをしないでください。
 - 可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用する
 - 可燃性のスプレーや引火性溶剤などを置く
 - 液体の入った容器または小さな金属物を置く

- ⚠ 警告** ○

 - この機器の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因になります。
 - 機器の近くや内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。また、機器の近くや内部に置かないでください。火災や感電の原因になります。

- ⚠ 警告** ⚡

 - 本製品とその付属品を幼児・子供の手の届かないところに設置・保管してください。幼児・子供の手の届くところに設置・保管すると、けがの原因となります。

- ⚠ 注意** ○

 - 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
 - ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落下や転倒などして、けがの原因になります。

- ⚠ 注意** ○

 - 雨天時、降雪時、水辺など、水がかかる恐れのある環境では使用および設置をしないでください。火災や感電の原因となります。
 - 電源コードや接続ケーブルは足を引っ掛けて転倒したりしないように配線してください。本機が落下してけがの原因となることがあります。
 - 直射日光の当たる所や、熱器具などの近くなど温度が高くなる場所には、設置・保管をしないでください。熱による外装の変形や劣化、本機内部の部品へ悪影響が起ころ、火災の原因となることがあります。
 - 8 時間以上連続して使用しないでください。故障の原因になります。

電源プラグや電源コード、ACアダプターの取り扱いについて

- ⚠ 警告** ○

 - 電源プラグは交流 100V のコンセントに接続してください。交流 100V 以外のコンセントを使用すると、火災・感電の原因となります。

- ⚠ 警告** ○

 - 火災や感電の原因となるため、以下のことはしないでください。
 - 表示された電源電圧・周波数以外での使用
 - タコ足配線
 - 延長コードの使用
 - 電源プラグの刃への金属などでの接触
 - 火災や感電の原因となるため、電源コードに以下のことはしないでください。
 - 傷つける
 - 束ねる
 - 加工する
 - 重いものをのせる
 - 引っ張る
 - 無理に曲げる

- ⚠ 警告** ○

 - AC アダプター本体や接続ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は使用しないでください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。AC アダプター本体や接続ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合はお問い合わせ先に交換を依頼してください。

- ⚠ 警告** ⚡

 - 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。
 - 同梱されている AC アダプターは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている AC アダプター以外は使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- ⚠ 警告** ⚡

 - 火災や感電を防ぐために電源プラグと電源コードは年 1 回以上コンセントから抜いて点検してください。以下のような状態のときは、そのまま使用せず、販売店またはお問い合わせ先に相談してください。
 - 電源プラグに焦げ跡がある
 - 電源プラグの刃が変形している
 - 電源コードの芯線の露出、断線がある
 - 電源コードの被膜の亀裂、へこみ、傷みなどがある
 - 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする
 - 電源コードの一部が熱くなる

- ⚠ 警告** ⚡

 - 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

- ⚠ 注意** ○

 - AC アダプターを分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。AC アダプターの修理はお問い合わせ先に依頼してください。
 - AC アダプター本体に電源コードや接続ケーブルを巻き付けしないでください。電源コードや接続ケーブルが断線したり、芯線が露出したりして、火災や感電、やけどの原因になります。
 - 本機の使用時は、AC アダプターにできるだけ触れないでください。AC アダプターの温度が高くなるためやけどの原因になります。

- ⚠ 注意** ⚡

 - 電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。また、接触不良になりやすい、ゆるくグラグラするコンセントで使わないでください。発熱の原因になります。電源コードと AC アダプターは根元まで正しい向きでしっかり差し込んでください。発煙、発火、火災、感電の原因になります。
 - 電源プラグは年に 1 回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。コンセントにほこりがたまると、火災の原因になります。

- ⚠ 注意** ⚡

 - 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持ってください。電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- ⚠ 注意** ⚡

 - お手入れをするときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本体の取り扱いについて

- ⚠ 警告** ○

 - 近くで落雷が発生しているときは、機器に触らないでください。感電の原因になります。
 - 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。機器の故障、火災やけがの原因になることがあります。
 - 外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。火災や感電の原因になります。

- ⚠ 警告** ○

 - 三脚ねじ穴などで本機を天井に取り付けて使用しないでください。本機が落下したりして、けがや故障の原因になります。
 - 本機を三脚に取り付けたときは、不安定な状態で使用しないでください。転倒したり本機が落下したりして、けがや故障の原因になります。

- ⚠ 警告** ⚡

 - 機器は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

- ⚠ 警告** ⚡

 - ポリ袋の WARNING 表示の意味は次のとおりです。
 - 本製品に使用しているポリ袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。

- ⚠ 警告** ⚡

 - 以下の異常状態があったときは、すぐに電源を切ってください。その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてお問い合わせ先に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
 - 煙が出ている
 - 変な臭いがする
 - 金属片などの異物が機器内部に落ちた
 - 水などの液体が機器内部に入った
 - 機器の落下やカバーの破損などがあったときは、すぐに電源を切ってください。その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてお問い合わせ先に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

- ⚠ 注意** ○

 - 本機を他の機器に積み重ねたり、本機の上に他の機器を載せないでください。本機内に熱がこもり故障の原因になるほか、他の機器へ悪影響を与えることがあります。
 - 本機を硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。破損や故障、けがの原因になります。
 - ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、または殺虫剤を機器にかけないでください。変形や変色、ひび割れの原因になります。
 - 音声が出力される前に音量を上げすぎないでください。また、電源を切る前には音量を下げてください。突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。

移動について

- ⚠ 注意** ⚡

 - 本機を移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、すべてのケーブルをはずしたことを確認してください。コードやケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。

機器内部の取り扱いについて

- ⚠ 警告** ○

 - 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機器内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。また、LED 光源があり、眼障害の原因になります。機器内部の点検・調整・修理はお問い合わせ先に依頼してください。
 - 機器を分解・改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、LED 放射により眼障害のおそれがあります。

裏面へ



無線 LAN の取り扱いについて

⚠警告

- 無線 LAN をお使いの前に、心臓ペースメーカーを使用した人が近くにいないことを確認してください。心臓ペースメーカーに電磁妨害をおよぼし、誤作動の原因となることがあります。
- 無線 LAN をお使いの前に、医療機器が近くにないことを確認してください。医療機器に電磁妨害をおよぼし、誤作動の原因となることがあります。
- 無線 LAN をお使いの前に、その場所での使用制約や禁止がないかを確認してください。医療施設内などの使用は制限されることがあります。
- 無線 LAN を使用中に他の機器に電波障害などが発生したときは、無線 LAN を使用しないでください。電波が影響を及ぼし、誤作動により事故の原因となります。

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発言する（改ざん）、コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

法律・規制

電波障害についての注意事項

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- コンセントを別にする。
- ご利用いただいているインターフェースケーブルをリコー推奨品へ交換する

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。	VCCI-B
--	--------

※無線 LAN (IEEE802.11b/g/n) を使用するとき 2.4GHz 帯域の電波を利用しています。電子レンジやコードレス電話など、同じ周波数帯域を利用する産業、科学、医療用機器が近くで使用されていないことを確認してください。万一、干渉したときは通信状態が不安定になる可能性があります。周囲に干渉の起こる機器が存在しないことを確認してください。

※無線 LAN (IEEE802.11a/n) を使用するとき 5GHz 帯域の電波を利用しています。屋外での 5.2GHz、5.3GHz 帯域の利用は電波法により禁じられています。

高調波電流規格についての事項

高調波電流規格 JIS C61000-3-2 適合品

電気通信事業者の通信回線に関する事項

本製品は電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。

搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報

本製品には、オープンソースソフトウェア、およびサードパーティー製ソフトウェアが使用されています。

それらの著作権に関する情報は、機器にデータとして保持しており、次の方法で確認できます。

- 1

機器とコンピューターを USB ケーブルで接続します。
- コンピューターの対応 OS は Windows 10、Windows 11 です。
- 2

コンピューターからブラウザで以下の URL にアクセスします。
- http://169.254.3.1/license.html
- 各ソフトウェアの著作権等の記載事項が表示されます。

上記ソフトウェアのうち、実行形式で配布した場合に、対応するソースコードを提供する義務のあるライセンス (GPLv2、LGPLv2.1 など) が適用されるオープンソースソフトウェアについて、ソースコードを入手するときは、RICOH Meeting 360 の Web サイトで FAQ を参照し、お問い合わせください。対象ソフトウェアのソースコードを格納したメディアをお送りします。（送付にかかる費用はご負担ください。）

お問い合わせ先

最新ソフトウェア情報
最新版のソフトウェアやユーティリティをインターネットのリコーホームページから入手できます。
<https://www.ricoh.co.jp/download/>

故障・保守サービスに関するお問い合わせ
故障・保守サービスについては、以下の WEB ページからお問い合わせください。
<https://www.ricoh.co.jp/support/>

操作方法、製品の仕様・修理に関するお問い合わせ
ホームページからお問い合わせ、修理のお申し込み・ご相談を承っております。
<https://www.ricoh.co.jp/contact/product.html>



株式会社 リコー
東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555
<https://www.ricoh.co.jp/>